

1 徳川吉宗の政治

- (1) 商品作物が発達すると、(**貨幣経済**)が進展し、幕府や藩の財政は窮乏した。
- (2) 8代将軍・徳川吉宗は、質素・儉約を旨とする政治を行い、(**享保の改革**)と呼ばれた。
- (3) 徳川吉宗は、裁判の基準として(**公事方御定書**)を定めた。
- (4) 徳川吉宗は、(**上米の制**)により、大名に年貢の一定量を献上させた。
- (5) 徳川吉宗は(**目安箱**)を置き、民衆の意見を政治に取り入れた。

2 田沼意次の政治

- (6) 享保の改革の後、老中となった(**田沼意次**)は、商業を重視した改革を進めた。
- (7) 田沼意次は、商人に(**株仲間**)を奨励し、税金を取った。
- (8) 田沼意次は、商人資本を活用して、(**印旛沼**)や手賀沼を開拓した。
- (9) 田沼意次は、貿易を奨励し、(**海産物**)を輸出して金・銀の輸入を図った。
- (10) 田沼意次は、賄賂の横行や(**天明の大飢饉**)による社会不安のため失脚した。

<ワンポイント解説>

- ... 商品の流通は増える一方、幕府や藩の収入である年貢は固定的であるため。
- ... 徳川吉宗は、御三家の一つである紀州藩の出身。
- ... また吉宗は、町奉行・大岡忠助などの優秀な人材を取り立てた。
- ... 代わりとして、大名の参勤交代での江戸滞在期間は半年に減らされた。
- ... 結果、町火消しの制度が整えられたり、小石川療養所が作られたりした。
- ... 田沼意次は、9代将軍の家重・10代将軍の家治の下で政治を行った。
- ... 都市だけでなく、農村の商人にも株仲間を認めた。
- ... 印旛沼は千葉県北西部に位置する。
- ... 主な産品はなまこやふかひれで、俵物と呼ばれた。
- ... 天明の大飢饉では、90万人以上の人が餓死したと言われている。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、、日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

「つとめて」の意味は？

- (A) 翌朝 (B) 年末 (C) 週初め (D) 月末